

よしの川

第94号
2022年4月1日発行
放送大学
徳島学習センター

〒770-0855 徳島市新蔵町2-24
TEL (088)602-0151
FAX (088)602-0152

就任のご挨拶

徳島学習センター所長

橋爪 正樹



本年4月1日付けで石川榮作前所長の後を引き継いで徳島学習センター所長としてお世話させて頂くことになりました。今回の就任にあたり自己紹介を兼ねてご挨拶を申し上げます。

私は昭和56年3月に徳島大学大学院工学研究科を修了後、日本電信電話公社に就職し2年間の研究生活の後、徳島大学工業短期大学部電子工学科助手として着任致しました。その後、令和4年3月末までの39年間、徳島大学に勤務しました。大学院では大西徳生元センター所長がおられた研究室で医用電気工学やデジタル信号処理を勉強し、公社では人工知能用コンピュータの研究に携わり人工知能とソフトウェア工学を勉強しました。徳島大学着任後はエレクトロニクス（電子）回路に関する研究を開始し、主としてその回路の高信頼化法とそのための設計法について研究を行いました。このように専門分野が大きく何度も変わった点が他の先生方と異なっています。

徳島大学在職中には運よく平成8年に6ヶ月間オランダのデルフト工業大学に客員研究員として滞在する機会を得ました。もともと工学分野で世界を牽引していた米国に憧れを持っていた私ですが、そこでの生活を通してヨーロッパの長い歴史と奥の深い文化に触れることができました。大学での研究に対する取り組み方、考え方も異なり欧州の大学の文化を垣間見ることができました。家族とともに滞在しいろいろ勉強になりましたが、その中でも余暇の過ごし方の違いを感じました。その大学の先生夫婦に遊びに行こうと誘われ、吉野川の河口のような海と川が見える河口に連れて行ってくれ、そこを散策しました。近くにあるオランダで有名なチューリップ公園やショッピングセンターでなく、自然を満喫しながらまったりとした時間を

過ごすという経験は、便利で工業製品に囲まれ快適な米国式の生活にあこがれていた私にとって新鮮でした。ただせっかくオランダ風の余暇の過ごし方を教示して頂いたにも関わらず吉野川の河口の散策がまだできており、ある意味できの悪い生徒です。現在、日本では人生100年の時代と言われる時代となり、そのような過ごし方が求められますが、残念ながらそのレベルまで成長できておりません。

そのような私が定年退職を2年後に控えた令和2年3月以降、生活が一変しました。コロナのまん延で4月から対面での授業が禁止となり遠隔授業になりました。放送大学では放送授業である遠隔授業を中心に授業を行っています。通常、3年をかけて授業の準備を行い動画撮影も専門スタッフが行います。それに対し私の方は授業動画撮影に耐えうるビデオカメラも持っていないかたし授業動画撮影のスキルも経験もなく、手持ちのデジタルカメラで動画撮影し次の授業の準備に追われる日々が続きました。制作した授業動画はとても公開できるレベルでなく、学生に多大な迷惑をかけたと思いますが、幸いにも令和2年度、3年度は対面授業時の合格率を上回りました。学生に聞くと自分のペースで好きな時に何度も授業動画を見られる学習スタイルに助けられたようでした。

放送大学ではもとから映像授業を中心とした授業を行っており、自分の好きな時に好きなだけ自分のペースで自宅で学習できます。またその映像授業だけでなく各学習センターが開講する面接授業で教員から直接指導を受けることもできるし、サークル活動も可能です。ただ残念ながら現在はコロナ禍でそれらの活動は制限されていますが、学生同士や教職員との交流は非常に重要ですので、コロナが収まった際には本学習センターを積極的にご活用いただければ幸いです。このような私がどこまで徳島学習センターでの活動に貢献できるかわかりませんが、精一杯やらせて頂きますのでよろしくお願い申し上げます。

ご卒業おめでとうございます

令和3年度第2学期、徳島学習センターから25名が卒業・修了されました。

新たに卒業証書・学位記を授与された皆様に対し、センター職員一同、心よりお祝い申し上げます。

卒業生のご紹介

<教養学部>

※五十音順

☆生活と福祉☆	田形 寛治	達田 良子	山本 治代
☆心理と教育☆	太田 英孝	五寶 まゆみ	嶋田 由紀子 清水 ゲン市
	谷田 博	原 紀彦	森 敏子
☆社会と産業☆	重田 正人	安原 純子	
☆人間と文化☆	北岡 克裕	倉敷 孝司	玉置 房
☆自然と環境☆	植村 一仁	藤井 邦隆	

<大学院>

☆自然環境科学☆	山口 哲男
----------	-------

※掲載を希望されなかつた方、回答のなかつた方の氏名は記載しておりません。

～卒業証書・学位記授与式での記念撮影～



2022年3月27日徳島学習センターにて



卒業生・修了生の皆様から メッセージをいただきました



※順不同

学部の人間と文化コースを卒論なしで卒業したので、学術論文に挑戦してみようと、大学院の自然環境科学プログラムで学びました。学芸員の資格の取得を目指とし、自然史博物館に関係したいと思っていたので、論文名を「四国東部三波川変成岩を使用した石垣の特性（石材形状・質量）」とし、指導教官に一から地質学と岩石学の取組みを教わる貴重な体験ができました。何かひとつ専門を持つことと、本学の教養に助けられました。

自然環境科学プログラム 山口 哲男

楽しく誇りある学生生活でした。でも試験に合格した科目も、振り返ればあいまいな知識ばかりで、高齢者の悲しさを痛感していますが、学ぶ気持ちが大切なものだと、自らを慰めています。でも、学ぶ姿勢だけは持ちたいと思います。

人間と文化コース 北岡 克裕

無事に三度目の卒業を迎えることができました。コロナ禍でも自分のペースで勉強できるのが、放送大学の魅力だと思います。来年度も他コースで再入学し、学ぶ楽しさを感じていきたいです。ありがとうございました。

社会と産業コース 安原 純子

「生活と福祉」・「心理と教育」に続いて、今回は3回目の卒業となります。これですべて完了し、肩の荷が下りたところであります。放送大学ともこれでお別れと思っていたときに、本部より継続入学手続き等の案内を頂きました。色々と考えた結果、再度入学し「自然と環境」コースを学ぶこととなりました。引き続きお世話になりますので、よろしくお願いします。

人間と文化コース 倉敷 孝司

放送大学とはどういう大学かなと思い、科目履修生として入学、色々と学んでみようかと選科・全科履修生と進んだのですが、当初は卒業を目指すのではなく面白そうな科目を主に学びました。その内に卒業を目指したいと思い、入学してから10年目に卒業となりました。県外の面接授業も楽しみでしたが、この2年はコロナ禍で受講できず残念です。

自然と環境コース 藤井 邦隆

科目履修生として入学してから8年ほどお世話になりました。放送大学に入るまでは、学びたい気持ちはあるけれども大量で細切れの情報を前に途方に暮れていった状態でした。学問の視点で物事を見ていくうちに、少しずつ世の中の輪郭や自分の考えが固まっていく事が嬉しく、やりがいを感じながら学習を進めることができたと思います。休み休みではありましたが、最後まで自分のペースでとり組める最高の環境でした。感謝いたします。

卒業生



67歳で退職した私にとって日々仕事に代わるものとして放送大学での学びを取り入れたのが良かったと思っております。余り違和感なく次のステージに進み学生生活も楽しめました。当初は人間と文化コースに在籍しておりましたが、70歳を前にした時にこれから的人生、精神的にどの様に変化してゆくのかと心理学に興味を持ち心理と教育コースに変わりました。そして今70歳前後で心理学を勉強できたことはこれから先有意義なものになっていくのだろうと思います。

心理と教育コース 谷田 博

自然と環境コースに再入学して、無事に卒業できました。徳島学習センターで気持ちよく勉強し、最短の2年で卒業でき、感謝しています。この2年間はコロナ禍により、単位認定試験が自宅受験になり、面接授業が中止になったり異例な事が多かったです。今後は、回復する事を期待して、社会と産業コースに再入学しますので、よろしく、お願いします。

自然と環境コース 植村 一仁

『思い出』

私は今年放送大学卒業と満100歳を迎えます。今まで勉強が続いたのは所長様をはじめ、教職員の皆様の御指導のお陰と思っております。感謝しております。複数の教授の方は講義の中で酒は麻薬だから量に気をつけるよう言われました。面接授業の時、人柄を思わせる楽しいお話しをしてくださいました。すばらしい友人ができました。彼は大学院をめざしています。難関突破を祈っております。残りわずかの時間ですが有効に使いたいと思っております。

心理と教育コース 清水 ゲン市

50歳になって放送大学に入学し学習を始めると、なぜ？何？と次から次へと疑問が生まれ、理解する楽しみが沸いてきました。多くの科目を学び、卒業を迎えるが、学習した科目も十分理解できておらず、受講しなかった科目で勉強したい科目がありますので、コースを変えて、再度入学をしてみたいと思います。

卒業生

3年前に編入学して以来、仕事をしながら時間を作って勉強しました。無事に予定通り卒業することができたのは、先生方や関係者の皆様方のおかげだと思っています。本当にありがとうございました。学んできた事をこれからの仕事や生活に活かしていくたいと考えています。今後も生涯学習を続けていくつもりです。もしかするとまたいつの日か放送大学に戻って学習する事があるかもしれないなと思っています。

社会と産業コース 重田 正人

実務にも役立つ内容とマイペースに学ぶことができてよかったです。

心理と教育コース 嶋田 由紀子



面接授業の追加登録について

2022年度第1学期面接授業

面接授業は、空席のある科目について「面接授業追加登録」手続きで面接授業科目の登録を行うことができます。

徳島学習センター開講分

日 程	科 目 名	担 当 講 師
4月16日（土） 17日（日）	★臨床心理学実習 ※不測の事態発生時はWeb授業で開講	佐藤 仁美 (放送大学 准教授)
5月14日（土） 15日（日）	新・初歩からのパソコン ※不測の事態発生時は閉講	中山 慎一 (徳島大学大学院 准教授)
	子どもが欲しいー生殖看護 ※不測の事態発生時はWeb授業で開講	岸田 佐智 (徳島大学大学院 教授)
5月21日（土） 22日（日）	環境放射線と原発事故 ※不測の事態発生時はWeb授業で開講	中山 信太郎 (徳島大学 名誉教授)
	貧困の経済学 ※不測の事態発生時はWeb授業で開講	趙 タン (徳島大学大学院 准教授)
5月28日（土） 29日（日）	ジェンダー・セクシャリティ論 ※不測の事態発生時はWeb授業で開講	田中 祐子 (徳島大学大学院 准教授)
	情報通信と都市・建築・社会 ※不測の事態発生時はWeb授業で開講	掛井 秀一 (徳島大学大学院 准教授)
6月 4日（土） 5日（日）	ストーリーで学ぶ英語の基礎 ※不測の事態発生時は閉講	山内 晓彦 (徳島大学大学院 准教授)
	市民生活と保険法 ※不測の事態発生時はWeb授業で開講	李 鳴 (放送大学 教授)
6月11日（土） 12日（日）	ベートーヴェンの歌曲を楽しむ ※不測の事態発生時はWeb授業で開講	石川 榮作 (徳島大学 名誉教授)
6月25日（土） 26日（日）	心理検査法基礎実習 ※不測の事態発生時は閉講	川西 智也 (鳴門教育大学大学院 准教授)
7月 2日（土） 3日（日）	心理学実験3 ※不測の事態発生時は閉講	川野 卓二 (徳島大学 名誉教授)
	建築学入門 ※不測の事態発生時はWeb授業で開講	小川 宏樹 (徳島大学大学院 教授)
7月 9日（土） 10日（日）	がん手術療法を受ける患者の看護 ※不測の事態発生時は閉講	板東 孝枝 (徳島大学大学院 助教)

★印の科目は追加登録できません

※新型コロナウイルス感染防止対策の対応について

- ◎非接触温度計にて検温を実施します。
- ◎発熱等、体調の悪い方は受講できません。
- ◎マスクの着用・手指の消毒等をお願いします。



面接授業の追加登録について

空席状況の発表

4月16日（土）12時～

・空席状況は学習センターにて掲示します。

・放送大学ホームページでも公表します。

【システム WAKABA ログイン→面接授業（第1学期）→お知らせの「空席状況のお知らせ】】

・4月21日（木）15時以降はシステム WAKABA で空席状況をリアルタイムで確認することができます。

【システム WAKABA ログイン→教務情報→科目登録申請→空席照会→希望の科目を検索】

追加登録期間 4月21日（木）～科目ごとの受付期限日（※）まで

※原則として開講日の1週間前までです。（前ページの表の★印の科目は追加登録できません）

申請方法

①センター窓口での申請

・必要なものは学生証、授業料（1科目¥5,500）、面接授業科目追加登録申請書（HPでダウンロード可、学習センターにもあります）の3点です。（空席数より希望者が多い場合、抽選）

②郵送での申請（郵送受付は追加登録開始2日目から受付期限日の閉所時間まで必着）

- ・面接授業科目追加登録申請書
- ・学生証のコピー（申請書に貼付してください）
- ・授業料（登録科目数×¥5,500）
- ・返信用封筒（長形3号、宛名を明記し、84円切手を貼付）

以上4点を同封のうえ、現金書留により徳島学習センターにお送りください。

※希望者多数の場合は窓口での申請者を優先します。登録できなかった科目的授業料は返送費用を差し引いた金額を返金します。

■追加登録方法の注意点■

- ・お電話での申請は受け付けておりません。必ず窓口か郵送での申請をお願いします。
- ・追加登録は、代理人による登録も可能です。ただし、受講する本人の学生証をご持参ください。
- ・郵送の場合、郵送している間に満席になることも考えられます。その場合は返金となりますので、ご了承ください。なお、返金は、返送費用を差し引いた金額です。
- ・大学院生は申請できません。また、一度単位を取った科目、日程が重複している科目も申請できません。なお、大学院生や一般の方でも授業を聴講することができる制度として、「共修生」制度があります。試験・レポート等の義務はありませんが、単位も付与されません。受講には条件がありますので、開講する学習センターへお問い合わせください。

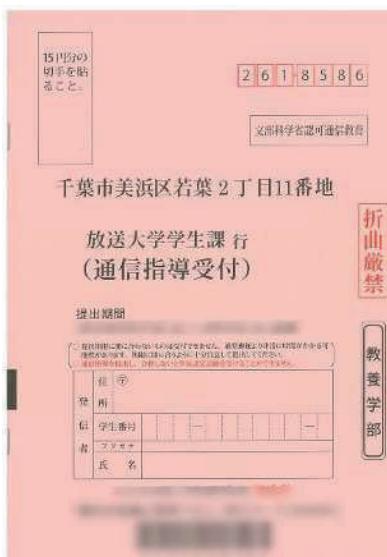
通信指導について

通信指導とは

学生生活の栄 学部:p.64~ 大学院:p.63~

各学期の途中に一定の範囲から出題された課題について、その答案を大学本部に提出し、担当教員の添削指導を受けることです。この添削結果により単位認定試験の受験資格が得られます。通信指導を提出しなければ単位認定試験の受験資格が得られませんので、必ず期限内に提出してください。

通信指導問題は、印刷教材と一緒に大学本部（千葉市）よりご自宅に送付されます。発送状況については【システムWAKABA→教務情報→学生カルテ→教材発送情報】にて確認できます。通信指導問題が5月6日までに届かない場合は大学本部（TEL：043-276-5111）へお問い合わせください。



通信指導（見本）

提出期間

【郵送】 2022年5月16日（月）～2022年5月31日（火） 本部必着

※提出期限を過ぎたものは受理できません。なお、個別の到着確認はできませんので、郵送物が大学本部へ到着したかを確認したい場合は、追跡確認のできる送付方法を郵便局や宅配業者にご相談のうえ、ご送付ください。

【Web】 2022年5月9日（月）10:00～2022年5月31日（火）17:00

※利用するパソコンおよびネットワーク環境に起因するトラブルにより提出が間に合わなかった場合でも未提出扱いとなりますので、余裕をもって提出（送信）してください。

通信指導について

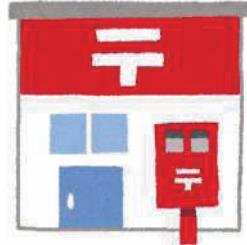
提出状況の確認

【郵送】

問題冊子の受付処理が済むとシステムWAKABAの以下の画面において、通信指導の欄が隨時「受理」と表示されます。郵送での提出状況は、Web通信指導の提出状況表示には反映されませんので、システムWAKABAにてご確認ください。

- (1) 教務情報→履修成績照会
- (2) 教務情報→学生カルテ→単位習得状況情報
- (3) 教務情報→単位認定試験時間割照会（学生用）

目安として6月4日頃までに全ての科目が「受理」と表示されます。



【Web】

Web通信指導のトップページ画面において、科目一覧の各科目の欄内に「提出済（送信済）」と表示されます。システムWAKABAの上記(1)、(2)、(3)の画面は、目安として提出（送信）いただいた翌日か翌々日に「受理」と表示されます。

自習型解答・解説

通信指導の答案を期限までに提出した方には、自習型問題の解答・解説が送付されます。

6月29日頃までに届かない場合は大学本部へお問い合わせください。

評価

提出された答案は、当該科目の担当教員が添削指導を行い、添削結果を送付します。この結果により、当該科目の単位認定試験の受験資格が得られます。

添削結果返送時期：2022年6月末～2022年7月上旬

下記の未着期限にまでに添削結果が届かない場合は大学本部にご連絡ください。

- ①択一式科目（併用式科目の択一部分） 2022年7月 7日
- ②記述式科目（併用式科目の記述部分） 2022年7月14日

通信指導の合否結果は添削結果と同時期に送付される「単位認定試験通知（受験票）」によって通知されます。合格の場合は、当該科目の試験日時など等が記載されます。未提出または不合格の場合は受験できません。なお、単位認定試験通知（受験票）は、添削結果より前に届くことがあります。

所長・客員教員のご紹介

①専門分野 ②学習相談（★）の日

所長

橋爪 正樹 徳島大学名誉教授

①電子回路工学

スマートフォンのような電子機器の心臓部であるエレクトロニクス回路の新たな高信頼化法を研究

②随時

客員教授

石川 榮作 徳島大学名誉教授

①ドイツ中世文学

ドイツ中世の文学作品と、ワーグナーのオペラ作品を研究

②第2水曜日 13:00~16:00

客員教授

川野 卓二 徳島大学名誉教授

①行動統計学

身の回りの事象を理解するために収集したデータを集約する統計学

②火曜日 13:00~16:00

客員教授

小川 宏樹 徳島大学大学院教授

①建築計画学

建築物の設計に必要な、意匠、構造、環境・設備に関する研究

②火曜日 10:00~13:00

客員教授

山下 留理子 徳島大学大学院特任教授

①在宅看護論・公衆衛生看護学・災害看護学

地域で生活をしているさまざまな健康レベルの個人・家族・集団を対象とした看護の研究

②第2・4火曜日 13:00~16:00

客員准教授

山内 暁彦 徳島大学大学院准教授

①英米文学

イギリスやアメリカの文学作品における風刺やユーモアの研究

②水曜日 10:00~11:30

客員准教授

塚本 章宏 徳島大学大学院准教授

①空間情報論

地域・歴史資料をGIS（地理情報システム）によって視覚化し、空間的構造を明らかにする研究

②木曜日 10:00~13:00

客員准教授

川西 智也 島根教育大学准教授

①臨床心理学

老年臨床心理学やコミュニティ・アプローチの研究

②第2・4金曜日 10:00~13:00

★学習相談

学習上の相談（効果的な学習方法・履修科目の選択・履修計画・レポートのまとめ方など）について、所長および客員教員が直接相談に応じます。（30分程度とします）

学習相談の日程は先生方のご都合により変更となる場合がありますので、相談を希望される方は窓口、メール、電話などで事務室までお問い合わせください。なお、ゼミの時間は学習相談の時間から除きます。

ゼミのご案内

ゼミ

身の回りにあるエレクトロニクスの世界

橋爪 正樹

第1木曜日 14:00~15:30

身の回りにある電子機器を動かしているエレクトロニクスを紹介しその世界を味わいます。

ベートーヴェンの生涯と作品

石川 榮作

第2水曜日 14:00~15:30

ベートーヴェンの生涯を辿りながら、名曲の数々を鑑賞します。

行動統計学

川野 卓二

第3火曜日 14:00~15:30

データの分析・理解に役立つエクセルを活用した統計法を学びます。

建築とまちづくり

小川 宏樹

第1火曜日 10:30~12:00

建築物の設計や地域資源の建築を活かしたまちづくりを学びます。

暮らしを支える看護学

山下 留理子

第2火曜日 14:00~15:30

暮らしの場において質の高い生活を主体的に継続する看護、災害・感染症などの危機に備えた看護の役割について学びます。

古今東西の風刺文学

山内 曜彦

第2水曜日 10:00~11:30

(9月から第2金曜日 10:00~11:30)
古今東西の文学作品における風刺やユーモアについて学びます。

空間情報論

塚本 章宏

第3木曜日 10:30~12:00

地域・歴史資料を GIS (地理情報システム) によって視覚化し、空間的構造を明らかにすることを学びます。

コミュニティのなかでの心理支援

川西 智也

第4金曜日 10:30~12:00

学校、児童養護施設、高齢者施設、自助グループなど、様々なコミュニティのなかでの心理支援について学びます。

★受講は無料です。

★ゼミの受講を希望される方は、事務室受付カウンターにある受講申込用紙に記入の上、職員に渡していただきか、電話・メールにてお申し込みください。

TEL : 088-602-0151

MAIL : toku-sc@ouj.ac.jp

※変更や中止の場合は事務室前の掲示板および学習センターホームページでお知らせいたします。

“まなびの森” 講演会について

☆2022（令和4）年度 前期講演内容

※要予約※

◎時 間 13:00~15:00 ◎場 所 徳島県立図書館 3階集会室1

◎定 員 各20名（開催1ヶ月前から参加申込を受け付けます。定員になり次第締め切ります。）
※マスクを着用してご参加ください。

※新型コロナ感染拡大防止のため中止する場合がありますので事前にご確認ください。

4月23日（土）	歌舞伎の名作「勧進帳」を楽しみましょう。	たのしむ歌舞伎ナビゲーター 河野 稔治
5月21日（土）	台湾の社会とそこに生きる人びと	徳島大学教授 荒武 達朗
6月25日（土）	南朝と共に散った阿波山岳武士	とくしま学博士 川人 清二
7月23日（土）	-Film Cycle- 映像で徳島を見つめる場をデザインする。	徳島大学准教授 佐原 理
8月27日（土）	アミノ酸と酵素のちから——脳におけるアミノ酸代謝の疾患酵素学——	徳島大学副学長 福井 清
9月24日（土）	避難所運営と感染症への対応を学ぼう～感染症への取り組みとは！～	とくしま学博士 武市 義雄

※各講演会開催 1ヶ月前から参加申し込みを受け付けます。

☎ 088-602-0151 放送大学徳島学習センター

★講演会の様子★



3月19日（土）

徳島県の自然災害伝承碑をめぐる旅 徳島大学准教授 西山 賢一

※1月22日と2月19日の講演会は中止になりました。

事務室だより

単位認定試験問題・解答等の公表について 学生生活の葉【学部】P75～【大学院】P74～

2021年度第1学期・2学期の単位認定試験問題（全科目）と解答（一部）・解答のポイント等は、下記の期限迄システム WAKABA「学内リンク」（トップページ右上）にて掲載するとともに、視聴学習・図書室にて公表（閲覧のみ）しています。

単位認定試験問題（全科目）・解答（一部）・解答のポイント等

2021年度第1学期 公表期限：2022年8月19日（金）迄

2021年度第2学期 公表期限：2023年2月16日（木）迄

証明書の発行について

学生生活の葉【学部】P100～【大学院】P92～

各種証明書の発行を行っています。

「学生生活の葉」巻末にある様式9、10（大学院は様式8、9）に必要事項を記入の上、

事務手数料（1通200円）を添えて、学習センター窓口までお申し込みください。

「諸証明書交付願」はシステム WAKABA からもダウンロードできます。

なお、発行までに1～2週間を要する証明書もありますので、十分に余裕を持って請求してください。

■郵送による申請希望の場合は、

- ①諸証明書交付願
- ②現金書留又は郵便定額小為替証書（1通200円）
- ③返信用封筒（長形3号型封筒に宛名明記、84円切手を貼付。2通の場合は94円切手を貼付。）



以上3点を同封の上、学習センターまで送付してください。

学生証の発行について

学生生活の葉【学部】P18～【大学院】P24～

学生証の交付を行っています。（単位認定試験受験や面接授業受講、視聴学習・図書室利用等に必要です。）

■新規入学者は入学許可書をご持参ください。

■学生証の有効期限が切れている方は旧学生証をご持参の上、新しい学生証と交換してください。

■郵送による交付申請希望の場合は、

- ①「入学許可書」のコピー又は「有効期限の切れた学生証」
- ②返信用封筒（封筒に宛名明記、簡易書留料金の切手を貼付。）
- ③新規入学者は本人確認のできる証明書のコピー（運転免許証等）

以上を同封の上、学習センターまで送付してください。

なお、紛失及び氏名変更等の再発行の際には「学生証再発行」（「学生生活の葉」巻末にある様式8、大学院は様式7）にご記入の上、ご持参ください。再発行時のみ手数料が必要です。（1枚500円）

事務室だより

学割証（学生旅客運賃割引証）の発行について

この割引制度は、修学上の経済的な負担を軽減し、学校教育の振興に寄与するために設けられている制度です。本学では全科履修生及び修士全科生・博士全科生のみが申請でき、JR（乗車券・回数券）に割引が適用されます。（自宅から学習センターまたは大学本部に通学する場合などに使用できます。）詳しくは、徳島学習センター発行の「利用の手引き」（P10）および「学生生活の栄」（学部p125～、大院P115～）をご覧ください。

卒業研究ガイダンス、大学院（修士全科・博士）入学希望者ガイダンスのお知らせ

■場所：徳島学習センター3階講義室

★卒業研究ガイダンス

■日時：6月18日（土） 14：00～15：30（予定）

★大学院入学希望者ガイダンス

■日時：6月19日（日） 10：00～11：00（予定）

※資料の準備の都合がありますので、事前にお申し込みください。

※新型コロナウイルス感染拡大防止について

全国的に「新型コロナウイルス」の感染者が増加しています。感染拡大を防ぐためには一人ひとりが感染予防対策を意識し、慎重な行動をすることが大切です。安心して学習センターを利用していくためにも、以下のことにご協力くださいますようお願いいたします。

◎風邪の症状（発熱・頭痛・咳・のどの痛み）がある方、嗅覚・味覚に異常を感じるなど、

体調に不安のある方は来所をご遠慮ください。（ご家族に症状がある場合もご遠慮ください。）

◎マスクの着用、手洗い、手指の消毒など、感染予防対策をお願いします。



◎密集・密接とならないように、間隔をあけて利用してください。

◎講義室やラウンジでのお食事はご遠慮ください。

※感染状況によっては学習センターの利用の制限がありますので、学習センターホームページまたは電話で確認してください。

※駐車場の利用について

徳島大学本部駐車場は職員専用の駐車場となっており、学生の利用は



できません。ゼミや学習相談、視聴学習・図書室での学習などで学習センターを

利用する際は、必ず、公共交通機関または近隣の有料駐車場を利用して下さい。

自転車やバイクを利用の方は日亜会館南側駐輪場を利用してください。

（土・日曜日は利用可能です。）

図書室だより

利用時間について

火曜～金曜 10:00～18:00

土曜・日曜 9:30～17:30

※月曜・祝日・年末年始（12月29日～1月3日）はお休み

◎入室の際にカウンターへ学生証をお預けください。

◎貴重品以外、学習に必要なない手荷物はコインロッカー（100円・使用後返金）へお預けください。

Wi-Fiの利用について

視聴学習・図書室で個人のパソコン・スマートフォン・タブレットのWi-Fi接続が可能です。

- 情報セキュリティ研修（システムWAKABA→放送大学自己学習サイト→情報セキュリティ研修）を受講した後、小テストに合格すると発行される「修了証」をプリントしたものと、必要事項を記入した「無線LAN利用申請書」を、図書室カウンターへ提出してください。
(無線LAN利用申請書は図書室カウンターにあります)
※「修了証」の提示がない場合は、申請を受け付けることができません。
- ご自分のPC等の設定画面に交付された「無線LAN利用許可書」に記載されているSSIDに接続し、同許可書に記載されているIDおよびパスワードを入力してインターネットに接続します。（接続は各自で行ってください。）また、「放送大学セキュリティガイドライン」には一般的な事項として、「交付された初期パスワードはすぐに変更しましたか？」との記載がありますが、今回のWi-Fi接続に係るパスワードは変更できませんのでご留意ください。
- 徳島学習センター以外の学習センターでも、同じIDおよびパスワードを使用してインターネット接続が可能です。（一部の学習センターを除く。）

パスワードの変更について

システムWAKABAのパスワードは不正利用を防ぐため、必ず初期パスワードを変更してください。一定期間経っても初期パスワードを変更していない場合は、システムWAKABAにログインできなくなります。

～視聴学習・図書室ご利用にあたってのご注意～

- 学習センター図書室内の図書・DVD・CDは、室内でのみ閲覧・視聴することができます。貸し出しができません。貸し出しが附属図書館で一括して行いますので、カウンターへご相談ください。なお、2019年度から新規開設科目のDVD・CDは、学習センターに配架されていません。
- 室内では飲食、通話、録音・撮影・資料複製は固くお断りいたします。
携帯電話・スマートフォン・電子辞書などの電子機器は音の出ない設定に切り替えてください。通話はラウンジへ出てお願いします。
図書資料の複写をご希望の場合は「文献複写申込書」にご記入のうえ、複写したい図書資料とともにカウンターへご提出ください。（複写にあたっては一部制限があります）
- 視聴の手続きは閉室時刻の45分前までにお願いいたします。

～退任のご挨拶～

徳島学習センター所長 石川 榮作

2018年4月から所長を務めさせていただき、あっという間に4年が経ち、今年3月末をもって所長を退任することとなりました。後半の2年間は新型コロナウイルス感染予防のために徳島学習センターへの学生の立ち入りを禁止したり、諸行事やゼミを中止したりして、責任者として大変申し訳なく思っています。一日も早く感染が完全に収束することを祈っています。

面接授業の時間割編成や講演等の企画・運営による地域貢献が所長の主な役割でしたが、そのほかに大きな役割としては月1回開催の石川ゼミ「文学と映像」がありました。この石川ゼミでは世界文学作品とそれを素材とした映画・演劇・オペラ等を100作品も取り上げることができました。今後とも機会あるごとにこれらの作品に触れて、有意義な学生生活を送られることを願っています。

最後の1年間は、コロナ禍を逆手にとってZoomを活用した「人間ベートーヴェン」特別ゼミをはじめ、各種特別ゼミを年間49回も実施しましたが、徳島学習センターの学生のみならず、全国各地の学生も大勢参加してくださいり、こちらもまことにやり甲斐のある仕事でした。Zoomを介して多くの学生と一緒にベートーヴェンの名曲を聴き、意見交換ができたことは、このうえない喜びでした。ベートーヴェンの音楽は「苦悩」に満ちたもので始まっていても、最後には必ず「歓喜」や「癒し」、生きていることへの「感謝」、輝かしい未来への「希望」あるいは「祈り」で終わっています。難聴という「苦悩」にも屈せずに、それを作曲へのエネルギーに変えて、「歓喜」の音楽を作り出したところに「人間ベートーヴェン」の魅力があります。「暗い夜の次には明るい朝が来る」というベートーヴェンの信念を信じて、私たちも今の「コロナ禍」を乗り切っていくことにしましょう。皆さんとまた一緒に学習できることを楽しみにしています。

徳島学習センター教授 岸田 佐智

日々の移り変わりは早く、着任のご挨拶をさせていただいてから、もう1年になります。この度、令和4年3月31日をもちまして、放送大学徳島学習センターの客員教員を退任いたします。わずか1年で、またこの1年はCOVID19に振り回された年となり、十分なこともできませんでした。もう少し、皆様と看護の面白さや楽しさ、自己の健康につながることと一緒に学習したかったです。今もってオミクロン株が猛威を振るい、収束傾向にあるとはいえ、感染拡大に歯止めがかかりません。死亡率は非常に低いといえども感染者が増加すれば、必然的に亡くなる方も増加します。継続して適切な感染防止には気を配る必要はあるでしょう。

この感染症をどうしたら少なくし、人々の日常が明るくなるのかと考えます。皆様はどのように考えますか？大学で看護を学び始めて、初めに問われたことは「看護とはなんだ」ということでした。この問い合わせるように答えられなかつた私は、今もって学生にも「看護ってなんだと思う？」と問うています。放送大学に来られる方々は、こうした自己の問い合わせを解決するために勉学の意欲を持ち、学ばれている方々と思います。何歳になっても、こうした意欲ややる気が若さの秘訣であり、自己成長につながっていると思います。退任後は、今まで学んだ看護の知識、技術を活かして16年前にアルツハイマー型認知症と診断された母の看護を今まで経験した看護活動を活かして過ごしていく予定です。その中で「看護とは何か」と問うことで、新たな看護の発見があると期待しています。皆様もどのような状況においても、自己を見失わず、新たな発見を目指して、学習していきましょう。日本人は何度でも立ち上がる不屈の精神を持ち合わせているそうですから。

スケジュール

4月 1日 (金) 第1学期放送授業開始
 3日 (日) 第1学期入学者の集い
 5日 (火) 第1学期オンライン授業開始
 16日 (土) 面接授業空席発表
 16・17日 (土・日) 面接授業(佐藤先生)
 21日 (木) 面接授業追加登録開始
 23日 (土) 「まなびの森」講演会
 29日 (金) 閉所日(昭和の日)



4月

は閉所日です

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30



5月

は閉所日です

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

5月 1日 (日) 夏季集中科目(司書)履修生受付

科目登録開始(司書～5/31)

3日 (火) 閉所日(憲法記念日)

4日 (水) 閉所日(みどりの日)

5日 (木) 閉所日(こどもの日)

9日 (月) Web 通信指導提出期間開始(～5/31)

14・15日 (土・日) 面接授業(中山慎一先生・岸田先生)

16日 (月) 郵送による通信指導提出期間開始(5/31)必着

21日 (土) 「まなびの森」講演会

21・22日 (土・日) 面接授業(中山信太郎先生・趙先生)

28・29日 (土・日) 面接授業(田中先生・掛井先生)

31日 (火) 通信指導提出期限(Webは17時締切)

集中科目(司書)受付締切 (本部必着)



6月 4・5日 (土・日) 面接授業(山内先生・李先生)
 10日 (金) 第2学期出願受付開始(第1回締切 8/31)
 11・12日 (土・日) 面接授業(石川先生)
 18日 (土) 卒業研究ガイダンス(予定)
 19日 (日) 大学院(修士全科・博士)入学希望者
 ガイダンス(予定)
 25日 (土) 「まなびの森」講演会
 25・26日 (土・日) 面接授業(川西先生)

6月

は閉所日です

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		